

## 浦安市PR大使

## 三枚堂棋士の詰将棋

## 11手詰め

5	4	3	2	1	
	角		将	皇	一
			王		二
	銀	金		飛	三
	歩	歩			四
	桂				五
					六

持ち駒

銀

銀

桂

ヒント：広い場所に逃げられないよう工夫する

さんまいどう たつや  
三枚堂 達也氏

1993年7月14日生まれ。

浦安市PR大使。浦安市出身。20歳でプロ入り。現在七段。ファンの間では、「桂馬の貴公子」「さんちゃん先生」などの愛称で親しまれている。浦安市内の対局指導や市民将棋大会の審判長を務めるなど、将棋の普及活動に取り組んでいる。

あけましておめでとうございます。将棋棋士、浦安市PR大使の三枚堂達也です。

昨年は浦安市での将棋タイトル戦が実現し、とても嬉しい思いでした。今年も棋士としての活動を通して浦安市に貢献していけるよう頑張っていきたいと思います。

さて、こういった場所での詰将棋の出題は、私としては珍しいのですが、自信作を掲載させていただきました。少し手ごたえがある問題ですので、お正月にゆっくり考えていただければと思います。解けたら周りの方に自慢しましょう！ご挑戦よろしくお願いたします。

回答は1月15日号に掲載します ID 1047491

## ケアラー支援の推進に関する条例を施行しました

すべてのケアラーの方々の人権擁護と、健康で文化的な生活を営むことができる地域社会の実現を目指して「浦安市ケアラー支援の推進に関する条例」を1月1日から施行しました。地域の多様な主体が連携し、ケアラー支援に関する施策を総合的に推進していきます。

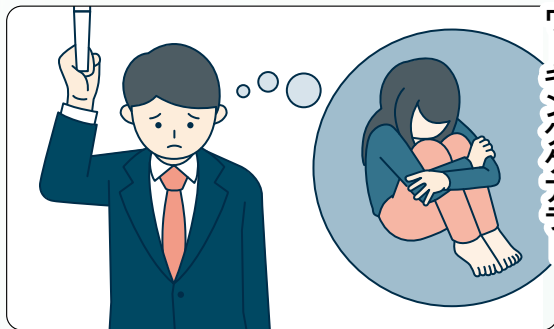
## ケアラーとは

心や体に不調のある人の「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」など、ケアに必要な家族や近親者などをケアすることです。ケアラーの数は、少子高齢化社会に伴って年々増加しています。多くのケアラーは、家族などの健康や福祉を守るため日々奮闘していますが、その負担は計り知れません。

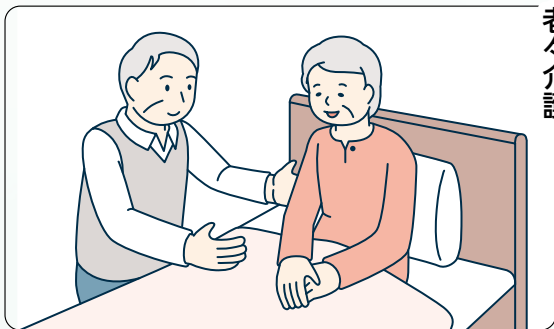
## ケアラーの形はさまざま

- ▶ 仕事をしながら家族の介護に従事する「ワーキングケアラー」
- ▶ 介護をする側、受ける側がいずれも65歳以上の高齢者である「老々介護」
- ▶ 親の介護と子育ての「ダブルケア」

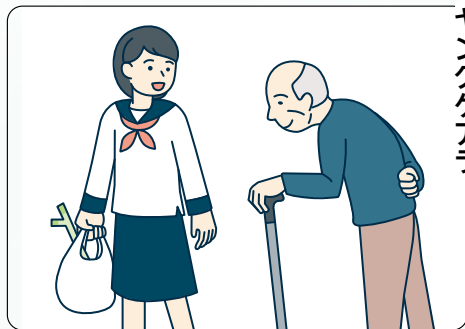
- ▶ 本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを子どもが日常的に行う「ヤングケアラー」
- ▶ ヤングケアラーを経た後も必要なケアを行っている「若者ケアラー」



ワーキングケアラー



老々介護



ヤングケアラー

## 条例のねらい

ケアラーの役割は、人生の中で誰もが担う可能性があります。特定の人への過度な負担を避け、ケアラーが孤立することのないよう社会全体で支えることを目指します。特に、子どもが本来守られるべき権利を侵害された

状態でのケアを断じて避け、子どもの適切な教育の機会の確保や、子どもが子どもでいられる社会を作るため、ケアラーを支援するための包括的な体制を作ります。

## ケアラー当事者・経験者の声

## 10代のヤングケアラー当事者

幼少期から難病の妹の医療的ケアを行ってきました。周囲の人には、いろんな（ケアの）ケースがあることを知ってほしいです。「一緒に進んでいこう」という姿勢があると嬉しいです。つながる場がほしかったとき、SNSで検索して、オンラインの居場所やきょうだい児支援の団体とつながりました。ケアラーである当事者の方は、一歩踏み出せば、どんどんつながっていくと思います。

## 20代のヤングケアラー経験者

3歳下の知的障がいがある弟の服薬管理などを行ってきました。周囲の人に相談することに勇気がある当事者もいます。「聴く」姿勢を持っていただけると嬉しいです。ケアラーである当事者の方には、ときには自分のことを優先してもいいんだよと伝えたいです。

## 市民の皆さんへのお願い

すべてのケアラーの方々が安心して支援を受けられる社会を目指します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

- ・ケアラーが置かれている状況やケアラー支援の必要性についてご理解ください
- ・市が実施するケアラー支援に関する施策に協力をお願いします
- ・ケアラーが孤立することのないよう配慮をお願いします
- ・必要に応じて、市、学校または関係機関に相談してください